

定期点検部位別判定基準（防火設備）

※棟ごとに判定して下さい

※判定に迷った場合は危険側に判定して下さい

長寿命化計画対象項目以外の場合 判定は5段階

長寿命化計画対象項目の場合 判定は7段階でC判定は3段階

平成30年4月1日

※B～E以外はAとする

項 目				点検表・図面等への記載内容	判定				
					B	C－1	C－2	C－3またはC	D
防火設備	防火扉	防火扉本体	劣化等の状況・位置、既存の仕上げ・仕様を図面に明記	塗膜が剥がれている			錆がある 取付けが堅固でない 作動時に異常音又は異常な振動がある	変形、損傷又は腐食により開閉に支障がある 錆で穴が空いている 物品により開閉に支障がある	区画に対応した防火扉の設置が無い
		連動機構	劣化等の状況・位置、既存の仕上げ・仕様を図面に明記	塗膜が剥がれている			錆がある スイッチ類に破損がある	変形、損傷又は腐食により作動に支障がある 表示灯が点灯しない 再ロック防止機構が正常に作動しない	区画に対応した感知器（連動）の設置が無い
		総合的な作動の状況	異常等の状況・位置を図面に明記					防火扉が正常に閉鎖しない 連動制御器の表示灯が点灯しない 音響装置が鳴動しない 防火区画が適切に形成されない	
	防火シャッター	防火シャッター本体	劣化等の状況・位置、既存の仕上げ・仕様を図面に明記	塗膜が剥がれている			錆がある 取付けが堅固でない 作動時に異常音又は異常な振動がある	変形、損傷又は腐食により開閉に支障がある 錆で穴が空いている 物品により開閉に支障がある 危害防止装置が正常に作動しない	区画に対応した防火シャッターの設置が無い
		連動機構	劣化等の状況・位置、既存の仕上げ・仕様を図面に明記	塗膜が剥がれている			錆がある スイッチ類に破損がある	変形、損傷又は腐食により作動に支障がある 表示灯が点灯しない	区画に対応した感知器（連動）の設置が無い
		総合的な作動の状況	異常等の状況・位置を図面に明記					防火シャッターが正常に閉鎖しない 連動制御器の表示灯が点灯しない 音響装置が鳴動しない 防火区画が適切に形成されない	

定期点検部位別判定基準（防火設備）

※棟ごとに判定して下さい

※判定に迷った場合は危険側に判定して下さい

長寿命化計画対象項目以外の場合 判定は5段階

長寿命化計画対象項目の場合 判定は7段階でC判定は3段階

平成30年4月1日

※B～E以外はAとする

項 目				点検表・図面等への記載内容	判定					
					B	C－1	C－2	C－3またはC	D	E（法令不適合）
防 火 設 備	耐火クロススクリーン		耐火クロススクリーン本体	劣化等の状況・位置、既存の仕上げ・仕様を図面に明記	塗膜が剥がれている			錆がある 取付けが堅固でない 作動時に異常音又は異常な振動がある	変形、損傷又は腐食により開閉に支障がある 錆で穴が空いている 物品により開閉に支障がある 危害防止装置が正常に作動しない	区画に対応した耐火クロススクリーンの設置が無い
			連動機構	劣化等の状況・位置、既存の仕上げ・仕様を図面に明記	塗膜が剥がれている			錆がある スイッチ類に破損がある	変形、損傷又は腐食により作動に支障がある 表示灯が点灯しない	区画に対応した感知器（連動）の設置が無い
			総合的な作動の状況	異常等の状況・位置を図面に明記					耐火クロススクリーンが正常に閉鎖しない 連動制御器の表示灯が点灯しない 音響装置が鳴動しない 防火区画が適切に形成されない	
	ドレンチャー等		ドレンチャー等の本体	劣化等の状況・位置、既存の仕上げ・仕様を図面に明記	塗膜が剥がれている			錆がある スイッチ類に破損がある	変形、損傷又は腐食により作動に支障がある 物品により作動に支障がある 排水が正常に行われない	区画に対応した散水ヘッドの設置が無い
			連動機構	劣化等の状況・位置、既存の仕上げ・仕様を図面に明記	塗膜が剥がれている			錆がある スイッチ類に破損がある	変形、損傷又は腐食により作動に支障がある 表示灯が点灯しない	区画に対応した感知器（連動）の設置が無い
			総合的な作動の状況	異常等の状況・位置を図面に明記					ドレンチャー等が正常に作動しない 連動制御器の表示灯が点灯しない 防火区画が適切に形成されない	